

# はじめにお読みください

WLAE-AG300N/V2

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

## パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- WLAE-AG300N(本体).....

2個

□ACアダッチメント.....

2個

□ACコード.....

2本

□LANケーブル.....

3本

□壁掛け用プレート(本体に装着済み)....

2枚

□壁掛け用ねじ.....

4個

□エアナビゲータCD.....

1枚

□はじめにお読みください(本紙).....

1枚

□らくらく！セットアップシート.....

1枚

□安全にお使いいただくために必ず  
お守りください.....

1枚

□無線LAN設定サービス申込書.....

1枚

※本製品は、「らくらく！セットアップシート」を使ってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。「らくらく！セットアップシート」よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」を参照してください。

※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

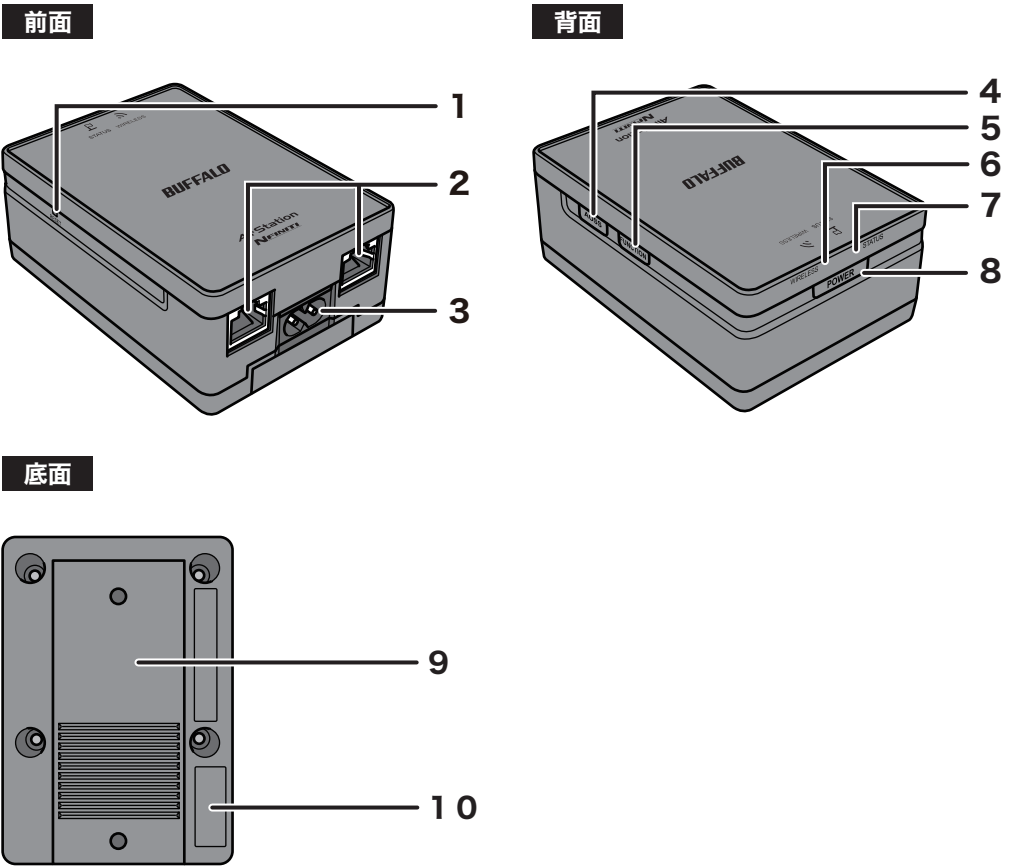
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

>>>設定手順は、「らくらく！セットアップシート」を参照してください<<<

## 各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきを説明します。



- 1

リセットボタン(RESET)

本製品の電源を入れた状態で、ステータスランプおよびワイヤレスランプの両方が消えるまで(約3秒間)押し続けると、本製品の設定が初期化されます。
- 2

LANポート

LANケーブルを使ってネットワーク機器を接続します。100/10Mbps対応スイッチングハブです。
- 3

電源コネクター

付属のACケーブルを接続します。
- 4

AOSSボタン(AOSS)

本製品の電源を入れた状態で、ワイヤレスランプが点滅するまで(約1秒間)ボタンを押すと、本製品がセキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS動作状態)になります。
- 5

ファンクションボタン(FUNCTION)

子機として設定した本製品のワイヤレスランプとステータスランプが交互に橙色点滅するまで(約3秒間)ボタンを押し続けると、通信速度計測モードに移行します。計測後、通信速度に応じて、ワイヤレスランプが以下の色で点灯します。

緑：70Mbps以上

橙：40Mbps以上～70Mbps未満

赤：40Mbps未満

- 6

ワイヤレスランプ(WIRELESS)

無線LANの動作状態を表示します。

点灯(緑)

無線 5 GHz 動作時

点灯(橙)

無線 2.4 GHz 動作時

2回点滅(緑または橙)

本製品がセキュリティーキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS待機中)

連続点滅

AOSS/WPS接続エラー、セキュリティーキー交換処理に失敗

点灯(赤)

無線停止時

消灯

電源OFF時

7

ステータスランプ(STATUS)

本製品の状態を表示します。

点灯(緑)

本製品の中継機能が有効かつ、親機(マスター)として動作している場合

2回点滅(緑)

本製品の中継機能が有効かつ、子機(スレーブ)として動作しており、親機(マスター)に接続済みの場合

2回点滅(緑)

本製品の中継機能が有効かつ、子機(スレーブ)として動作しており、親機(マスター)に未接続の場合

点滅(赤)

本製品の中継機能が有効かつ、AOSS設定時、他の機器と接続済みの場合

点滅(赤)

本製品の中継機能が有効かつ、AOSS設定時、他の機器と未接続の場合

点滅(赤)

点滅回数により、以下の状態を表示します。

状態	内 容	状 態
1回点滅 <sup>※1</sup>	RAM異常	内部メモリーの読み書きができません。
2回点滅 <sup>※1</sup>	フラッシュROM異常	フラッシュメモリーの読み書きができません。
3回点滅 <sup>※1</sup>	有線LAN異常	有線LANコントローラーが故障しています。
4回点滅 <sup>※1</sup>	無線LAN異常	無線LANコントローラーが故障しています。
連続点滅 <sup>※2</sup>	ファームウェア更新中 設定保存中 設定初期化中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。 設定を初期化しています。

- ※1
- いったん本製品の電源をOFFにし、数秒たってから再度電源をONにしてください。
- ※2
- ステータスランプの点滅が続く場合は、本製品の電源をOFFにしたり、電源ケーブルを抜かないでください。

- ※メモ

ワイヤレスランプとステータスランプは、以下の場合に交互に点滅します。

通信速度計測中

：橙色で交互点滅

- 8

電源ボタン(POWER)

電源OFFの状態で電源ボタンを押すと、本製品の電源がONになります。本製品の動作中に5秒間電源ボタンを押し続けると、本製品の電源がOFFになります。
- 9

壁掛け用プレート

本製品を壁に取り付けるためのプレートです。スライドさせると本体から取り外すことができます。壁掛け用プレートを取り外して、付属のACアダッチメントを取り付けることもできます。
- 10

出荷時設定一覧(ラベル)

本製品の出荷時設定値(SSIDや暗号化キーなど)が記載されています。

※ここに印字されているSSIDの値が本製品のMACアドレスとなります。

## おもな仕様 / 出荷時設定値

- 本製品のおもな仕様

データ転送速度(有線)

100/10Mbps(自動認識)

ポート数(有線)

2ポート(AUTO-MDIX対応)

消費電力

最大7.5W

動作温度/動作湿度

0～40℃/20～80%(結露なきこと)

外形寸法

103(H) X 72(W) X 41(D)mm

※本体のみ
- 本製品のおもな出荷時設定

項 目	出荷時設定
LAN設定	
LAN側IPアドレス	192.168.11.100(255.255.255.0)
無線設定	
無線セキュリティー設定	SSID:本製品のMACアドレス セキュリティー:WPA/WPA2 mixedmode-PSK TKIP/AES セキュリティーキー:製品底面のラベルの「KEY」欄に記載
管理設定	
管理ユーザー名/パスワード	root / 設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、付属CD内のマニュアルを参照してください。すべての出荷時設定値は、付属CD内のマニュアルの「機能一覧」に記載されています。

# 付属ソフトウェアのインストール

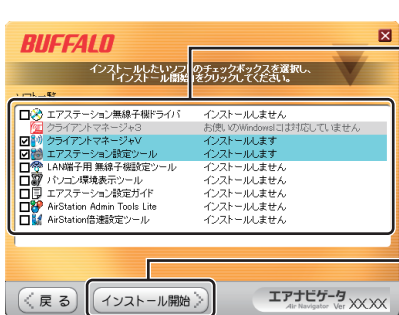
本製品の設定画面を表示したり、AOSSやWPSを使って本製品に無線接続をする場合は、付属ソフトウェアのインストールが必要です。以下の手順でインストールをおこなってください。

※ Mac OS Xをお使いの場合は、付属CDより直接ソフトウェアを起動しますので、インストールは必要ありません。

- 1 パソコンを起動し、付属のエアナビゲータCDをセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。  
※ Windows 7/Vistaをお使いの場合で、「自動再生」画面が表示された場合は、「AirNavi.exeの実行」をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]または[続行]をクリックしてください。

- 2 「オプション」をクリックします。

- 3 「上級者向けインストール」をクリックします。

- 4 ① インストールするソフトウェアをクリックしてチェックマークを付けます。  
※ 本製品の設定画面を表示するには「エアステーション設定ツール」を、本製品にAOSSやWPSで無線接続する場合は、「クライアントマネージャ(Vまたは3)」を選択してください。  
② 「インストール開始」をクリックします。

- 5 画面の指示にしたがって、インストールをおこないます。

- 6 「インストールが完了しました」と表示されたら、[戻る]をクリックします。

- 7 画面右上の[×]をクリックして、画面を閉じます。


# 設定画面を表示するには

本製品の各種設定を変更する場合は、設定画面からおこないます。以下の手順で本製品の設定画面を表示してください。

※ 表示方法は、お使いの環境により異なります。

## ■ Windows 7/Vista/XP の場合


- 1 本製品とパソコンを有線または無線で接続します。
- 2 [スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[エアステーション設定ツール]を選択します。
- 3 エアステーション設定ツールが起動したら、[次へ]をクリックします。

- 4 ① 本製品が自動的に検索されますので、選択します。  
※ リストに複数台表示される場合は、本製品の底面にある出荷時設定ラベルをご確認ください。ラベルに記載のSSIDが本製品のMACアドレスとなります。  
② [次へ]をクリックします。



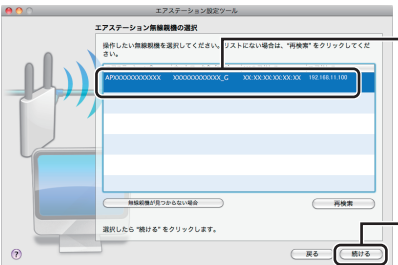
- 5 [設定画面を開く]をクリックします。

- 6 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。
- 7 本製品の設定画面が表示されます。

## ■ Windows 2000/Me/98SE の場合

- 1 本製品とパソコンを有線または無線で接続します。
- 2 [スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ツール]を選択します。
- 3 AirStation設定ツールが起動したら、[次へ]をクリックします。
- 4 ① 本製品が自動的に検索されますので、選択します。  
※ リストに複数台表示される場合は、本製品の底面にある出荷時設定ラベルをご確認ください。ラベルに記載のSSIDが本製品のMACアドレスとなります。  
② [WEB設定]をクリックします。
- 5 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されたら、ユーザー名に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。
- 6 本製品の設定画面が表示されます。

## ■ Mac OS X の場合

- 1 本製品とパソコンを有線または無線で接続します。
- 2 付属のエアナビゲータCDをMacintoshにセットします。
- 3 マウントされた「エアナビゲータCD」をダブルクリックして開きます。
- 4 「Mac」フォルダー内の「エアステーション設定ツール」をダブルクリックして実行します。
- 5 「はじめに」画面が表示されたら、[続ける]をクリックします。
- 6 ① 本製品が自動的に検索されますので、選択します。  
※ リストに複数台表示される場合は、本製品の底面にある出荷時設定ラベルをご確認ください。ラベルに記載のSSIDが本製品のMACアドレスとなります。  
② [続ける]をクリックします。
- 7 [設定画面を開く]をクリックします。
- 8 名前とパスワードの入力画面が表示されたら、名前に「root」(小文字)、パスワードを空欄にして[ログイン]をクリックします。
- 9 本製品の設定画面が表示されます。

### 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。また、「エアステーション設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書では、TM、©、®などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っていません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。